



生物多様性と人・地域・自然との更なるつながりに向けて

～「第2回 石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を開催します～

石狩川流域において生態系ネットワーク形成の取組を推進し、ネイチャーポジティブ（自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させること）や自然資本の活用による魅力的な地域づくりを実現するため「第2回 石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を、下記のとおり開催します。

多様な主体の連携と協働のもと、健全な生態系ネットワークの形成に取り組み、生物生息環境を保全・再生するとともに、野生生物と地域生活・産業の両立を図り、豊かな自然資本の持続的な活用による地域振興・経済活性化を実現するための方策の検討と取組の推進を目的として、令和6年2月に「石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」を設立いたしました。今回の協議会では、生物多様性の保全に資する様々な取組を推進している日本航空株式会社から基調講演を頂くとともに、各地域の取組状況の共有や全体構想の策定等について協議を行います。

記

- 開催日時 令和7年2月14日（金）15：00～16：30
- 会場 北海道開発局研修センター 2階 講堂（札幌市東区北6条東12丁目16-5）
※対面+オンラインによる併用開催
- 議題 ・基調講演（日本航空株式会社 ESG推進部長 亀山和哉氏）
・石狩川流域生態系ネットワーク形成に向けた取組状況について
・石狩川流域生態系ネットワーク全体構想について 等
- その他 ・本協議会は、会場の都合上、一般の方はWEB上での傍聴のみとさせていただき、対面での傍聴は報道機関のみとさせていただきます。
・傍聴を希望される方は、2月12日（水）17：00までに下記申込みフォームにアクセスし、登録をお願いします。期日までに登録いただいたWEB傍聴を希望される方には、別途WEB会議のURLを送付いたします。

【申込みフォーム】

URLもしくはQRコードから申込みフォームにアクセスし、必要事項に回答ください。
※回線容量の都合上、送付したURLは申込者限りとし、譲渡や公開等は行わないでください。
また、映像等を録画、録音、転載、複写も行わないでください。

URL：<https://forms.office.com/r/wEeHQQTqvR>



- ・会場でのカメラやビデオの撮影は、議事に入る前の冒頭のみとさせていただきます。
- ・会議資料および議事要旨は、後日札幌開発建設部のホームページに掲載いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川計画課 課長 森田 共胤（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

流域治水対策専門官 鈴木 史郎（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



第2回 石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会 委員名簿(令和6年2月7日設立時点)

	氏名	所属等	備考
学識者 (50音順)	赤坂 猛	元・酪農学園大学環境共生学類教授	
	卜部 浩一	北海道立総合研究機構 さけます・内水面水産試験場 さけます資源部 さけます管理グループ 研究主幹	
	瀧 健太郎	滋賀県立大学 環境科学部 湖沼流域管理研究センター長 教授	
	中村 太士	北海道大学 名誉教授	会長
	藤巻 裕蔵	帯広畜産大学 名誉教授	
	正富 宏之	専修大学北海道短期大学 名誉教授	
	矢部 和夫	札幌市立大学 名誉教授・専門研究員	
	山田 朋人	北海道大学 大学院 工学研究院 土木工学部門 河川・流域工学研究室 教授	
自治体	札幌市長、旭川市長、夕張市長、岩見沢市長、美唄市長、芦別市長、 江別市長、赤平市市長、三笠市長、千歳市長、滝川市長、砂川市長、 歌志内市長、深川市長、富良野市長、恵庭市長、北広島市長、 石狩市長、当別町長、新篠津村長、南幌町長、奈井江町長、 上砂川町長、由仁町長、長沼町長、栗山町長、月形町長、浦臼町長、 新十津川町長、妹背牛町長、秩父別町長、雨竜町長、北竜町長、 沼田町長、鷹栖町長、東神楽町長、当麻町長、比布町長、愛別町長、 上川町長、東川町長、美瑛町長、上富良野町長、中富良野町長、 南富良野町長、幌加内町長		
行政機関	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部長		
	国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部長		
	環境省 北海道地方環境事務所長		
	北海道 石狩振興局長		
	北海道 空知総合振興局長		
	北海道 上川総合振興局長		
	北海道 空知総合振興局副局長 (建設管理部担当)		
	北海道 上川総合振興局副局長 (建設管理部担当)		
関係団体 等 (50音順)	石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク 代表		
	日本航空株式会社 執行役員 北海道支社長		
	株式会社北洋銀行 常務執行役員 経営企画部長		
	公益社団法人北海道観光機構 専務理事		
	株式会社北海道銀行 地域創生部長		
	北海道経済連合会 専務理事		

今回実施する会議

石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会（令和6年2月7日設立）

目的： 多様な主体の連携と協働のもと、健全な生態系ネットワークの形成に取り組み、生物生息環境を保全・再生するとともに、野生生物と地域生活・産業の両立を図り、豊かな自然資本の持続的な活用による地域振興・経済活性化を実現するための方策の検討と取組の検討を推進を目的とする。

協議事項： 石狩川流域における河川及び流域内の生物生息環境の保全・再生に関すること
石狩川流域における生態系ネットワークを活用した地域産業の振興に関すること
石狩川流域における生態系ネットワークを活用した環境教育・市民参加の促進に関すること
その他、前条の目的を達成するために必要な事項

委員： 学識者、石狩川流域の自治体、関係行政機関、関係団体、企業・NPO

同日開催（2月14日 13時～14時30分）



連携・協働



タンチョウと共存できる流域づくり協議会（令和6年12月23日設立）

目的： 協議会は、石狩川流域におけるタンチョウの生息範囲拡大・飛来増加や繁殖といった背景を踏まえ、「石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」と連携・協働を図りながら、**タンチョウと地域生活・産業との共存や、タンチョウを指標とする生態系ネットワークの形成に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資することを目的とする。**

委員： 学識者、自治体、関係行政機関等

シンボル種または重要な生態系ごとの推進協議会

シンボル種または重要な生態系ごとの推進協議会

生息環境専門部会

- タンチョウを指標とした生態系ネットワークの形成及び地域生活・産業との共存や、遊水地の利活用との共存に関して必要となる事項の協議。
- 委員：自治体、学識者、行政機関等

地域づくり専門部会

- タンチョウを指標とした地域振興・経済活性化の実現に向けて必要となる事項の協議。
- 委員：自治体、学識者、地域のステークホルダー等

※ 市町の実情に応じて、具体的に議論の必要性が生じた段階で設置